

R6年度 水辺で遊ぼう 生き物観察会

日時：令和6年(2024)8月4日(日)9:00~11:30

場所：和泉川鍋屋橋下

参加者：7家族 21名

講師：「Dream eggs ゆめたま」主催の相川健志さん

スタッフ：境川遊水地2名 ゆめたま 2名 天王森泉公園 6名

概要

和泉川鍋屋橋下から上流に向かって20mまでの水生生物を捕獲・観察の後、川に放流。その他、川遊びの基本を体験しました。



相川さんに獲り方を教わる

相川さんの解説



オイカワ コイの仲間 4-6月の産卵時はオスは綺麗な色になる



カワムツ コイの仲間 元は関東にいなかった 体に黒い線



ドジョウ(外来種)が増えている



ボウズハゼ 吸盤があり急流でも登れる 海から登ってくる



ヒラテテナガエビ



アメリカザリガニ(外来種) 特定外来生物に指定されている



スジエビ (在来種) 数が減っている



カワリヌマエビの仲間 (外来種) ペットショップで売られているものが繁殖している



モクズガニ 右のハサミについているのは白い毛の塊 脱皮したての柔らかい個体



オオアメンボ 足を広げると手のひらくらい
の大きさ 木陰の流れのない場所で暮らす➡



コオニヤンマのヤゴ



ハグロトンボのヤゴ



大・ヤマサナエのヤゴ
小・シオカラトンボのヤゴ



カワニナ ゲンジボタルの餌になる



モノアライガイ



台湾シジミ (外来種)

泳ぐのが上手な魚：オイカワ・カワムツ・アブラハヤ (湧水が入り込む川にいる)・タモロコ (コイの仲間)
ドジョウ・コイ (目視)

ハゼの仲間：シマヨシノボリ・トウヨシノボリの仲間・ボウズハゼ

エビ・カニの仲間：ヒラテテナガエビ・アメリカザリガニ・スジエビ・カワリヌマエビ・モクズガニ

ヤゴの仲間：コオニヤンマ・ハグロトンボ・ヤマサナエ・シオカラトンボ

アメンボ・ガガンボの仲間：オオアメンボ 貝の仲間：カワニナ・モノアライガイ・台湾シジミ

相川講師の話：外来種はすべて悪者とは考えない。まず、それぞれの環境でどのような位置にいるかを調べて
知ることが大切。 外来種に依存している在来種もいるので、外来種だからといってすべてを駆逐してしま
うと、依存していた在来種にも影響を与えてしまうことがある。